

広報きよさと

KIYOSATO

特集 Special

p4 安心して暮らし続けられる
未来のまちづくりに向けて

注目記事

- p2 退任のごあいさつ
- p17 交通安全指導員が任命
- p19 新型コロナワクチン接種開始
- p25 きよポン10%チャージデー
- p28 議会通信 3月(第2回)定例会
- p36 街角再発見vol.12 合同会社みのり

5

May 2023

No.777



退任のごあいさつ



前清里町長 櫛引 政明

新緑の候、町民の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、4月30日の任期満了をもちまして、町長の職を退任いたしました。

平成23年就任以来、3期12年の町長の職務を無事に終えることができましたことは、町民の皆様をはじめ、多くの方々のご指導とご支援の賜であり、皆様のご厚情に深く感謝するとともに、心よりお礼を申し上げます。

顧みますと、昭和43年に清里町役場に採用されて以来、職員として、そして町政を担わせていただき、この間五十有余年にわたり、「本当にこの町に住んでいて良かったと、幸せを実感することが

できるまちづくり」を推進するため、夢と希望と情熱をもって、全力で取組んで参りました。

しかし、町長就任の平成23年3月には、東日本大震災による未曾有の大災害が発生し、また、令和2年1月に国内での発症が確認された新型コロナウイルス感染症は、世界的な大流行となり、東京オリンピック・パラリンピックをはじめ、多くの大会やイベントが中止や延期となるなど、私たちの暮らしや生活、そして産業経済への甚大な影響により、3期目は、新型コロナウイルス感染症対策に追われた4年間でもありました。

こうした激動下の12年間でありましたが、今、退任するにあたり、数々を思い出し感慨無量ものがあります。

今後は一人の町民として、故郷の歩む姿を見守ってまいる所存でありますので、これまで同様変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

清里町の限らない発展と、町民皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、退任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



未来のまちづくりのイメージ
(北海道経済連合会)2050北海道ビジョンより抜粋

特 集

安心して暮らし続けられる 未来のまちづくりに向けて

札弦自治会・
緑自治会との
地域懇談会
の様子



町では、今後のさらなる少子高齢化と人口減少に鑑み、第6次清里町総合計画を基本としながら、10年・20年先も町民の皆さんが安心して暮らし続けることのできる望ましい生活機能や地域公共交通、公共施設のあり方を具現化した、グランドデザイン「未来のまちづくり構想(仮称)」の策定に着手しています。

令和4年度は、住民ニーズを把握するためのアンケート調査や札弦・緑自治会との地域対話懇談会を行い、今後の行政サービスや公共施設のあり方など、さまざまな意見交換を行いました。

今月の特集では、これらの結果から見えてきた課題や他自治体の事例などを通して、町民の皆さんとともに未来のまちづくりについて考えていきます。

どんな暮らしが求められているのか
(生活実態アンケートを実施)

町では昨年の11月、町民の皆さんの生活実態や町の政策に対する満足度などを把握・分析し、未来のまちづくりに向けた基礎資料とするため、アンケート調査を行いました。その概要は次のとおりです。

■調査対象
全世帯から18歳以上の方を無作為に抽出

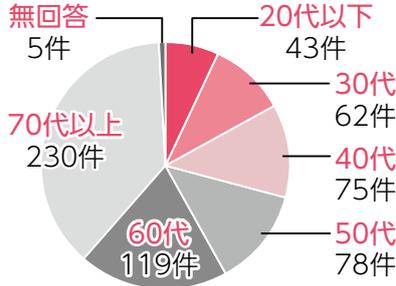
■調査方法
郵送によりアンケート調査票を配布し、返信用封筒にて回収

■調査項目
①回答属性(年齢、性別、職業など)

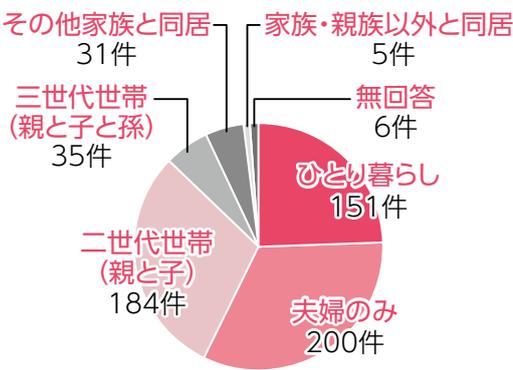
■配布数と有効回収率

配布数	有効回収数	有効回収率
1,069件	612件	57.2%

■回答者の年代



■回答者の家族構成



- ②外出について(外出目的、交通手段など)
- ③買い物について(品目ごとの購入場所、決済手段など)
- ④通院・医療について(通院頻度、利用する医療機関など)
- ⑤子育て環境について(利用する施設、希望するサービスなど)
- ⑥地域交流について(近所付き合い、交流する相手など)
- ⑦住居について(居住形態、築年数など)
- ⑧未来について(今後の居住意向など)

外出、買い物、通院・医療

清里町
全体

- 外出する際の移動手段は自家用車が主体となっており、車を持たない方の移動手段が限られている現状があります。また、約半数の方が「目的地まで遠い・時間がかかる」という点が不便と回答しており、徒歩圏内の移動や自家用車での移動に関わらず、目的地までの距離が大きな課題となっています。
- 買い物はAコープ、コンビニ、町外の店舗がほぼ同数で利用割合が高く、町内で調達できない物の消費が町外へ流出していると考えられます。また、食料品の宅配サービス利用も3割程度あり、町民の買い物需要を支える手段の一つとなっています。
- 全体の約7割がきよポンカードを利用しており、カード1枚で買えることができる地域通貨として、町内消費の促進に大きく寄与していると考えられます。

直接対話から見えてくる住民ニーズと地域のあり方

札弦地区

- 地区に増えてほしいサービスは、ドラッグストアやコンビニに次いで「複合施設」と回答した方の割合が高く、1カ所で用事を済ませられる機能複合型施設のニーズ検証が必要です。
- 医療分野では、診療科や診療設備の充実のほか、診療時間の延長を望む声が挙げられています。
- 移動販売の利用が最も多く、かつ地区に増えてほしいサービスは「生鮮食品を販売しているコンビニ」と回答した方の割合が高いため、地域内にスーパーがなく、町内外ともに移動距離が遠いことが大きな課題と考えられます。
- 約3割の方が道の駅で食料品を購入していることから、道の駅の品ぞろえや機能充実も住民満足度の向上に寄与すると考えられます。
- 通院や買い物では、清里市街や近隣市町との往来によって生活されているため、交通施策の充実が

緑地区

必要と考えられます。また、支所やパパスランドなどへの移動にも苦慮している現状であり、地域内での交通手段の確保も大きな課題となっています。

「きよポンカードは一枚で買物ができて便利」「10%チャージ事業は今後も続けてほしい」との声が多く、今後もきよポンカードを活用した施策展開が有効と考えられます。

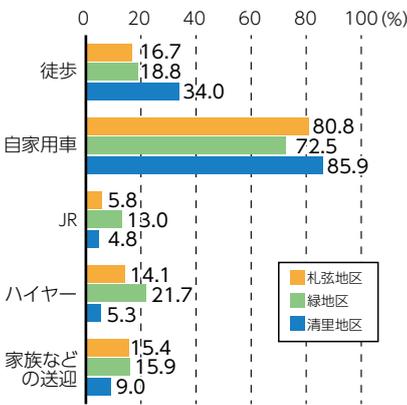
● 買い物は主にみどりマート、普段の利用施設は緑の湯が高い割合を占めており、高齢者は特に地域内での生活が主体となっていると考えられます。このことから、地域内交通の充実が住民の利便性向上につながると考えられます。

● 緑の湯は温泉のほか買い物で利用されている方も多く、地域の核となるコミュニティでもあることから、施設機能の維持、向上の取組みが重要と考えられます。

● ハイヤーやバス、JRなどの公共交通の利用割合が最も高く、車を持たない方や運転に不安のある方が特に多いと考えられます。

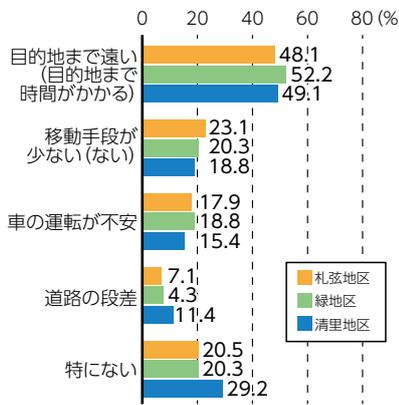
アンケート結果 外出、買い物、通院・医療について

1 あなたが外出をする際の主な交通手段を教えてください。(〇はいくつでも)



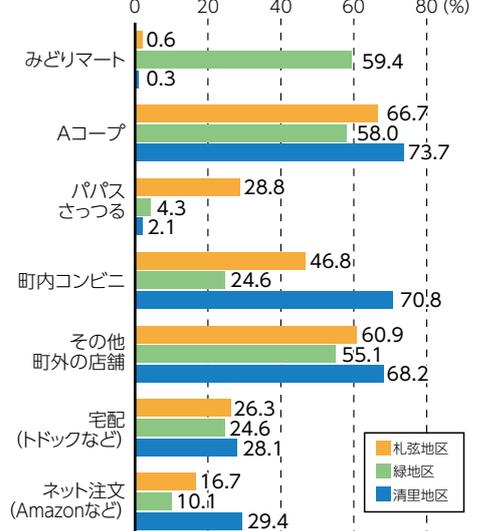
回答者のほとんどが自家用車での移動でした。

2 あなたが外出をする際に不便だと感じていることを教えてください。(〇はいくつでも)

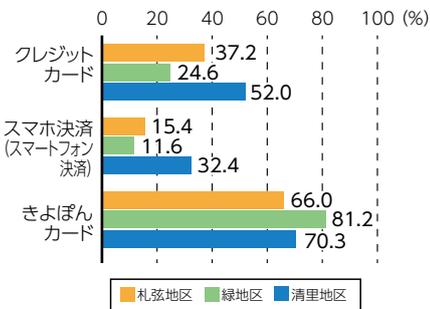


町内にある店舗に次いで町外で購入されていました。

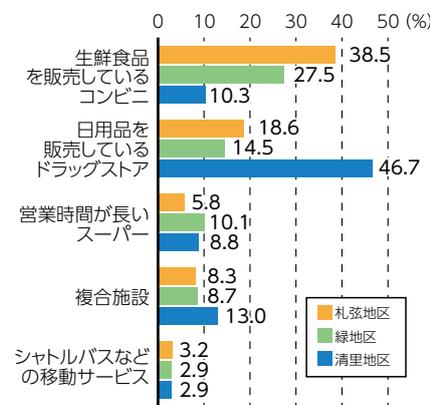
3 あなたが食料品を購入している場所を教えてください。(〇はいくつでも)



4 あなたが支払時に利用したことのある現金以外の決済手段を教えてください。(〇はいくつでも)

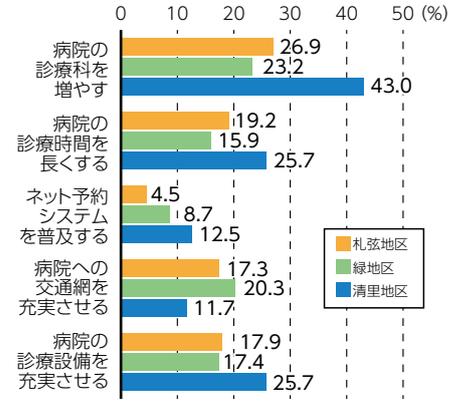


5 あなたがお住いの地区について、増えたいサービス教えてください。(〇はいくつでも)



ドラッグストアに次いで、生鮮食品も買えるコンビニエンスストアを希望する方が多い結果となりました。

6 町内の医療施策に有効だと思うものに〇をつけてください。(〇は3つまで)



他自治体の事例 交流の場の提供、移動手段と医療

【複合福祉施設の整備(宮城県仙台市)】



複合福祉施設アンダンは、敷地内の大きな庭を囲むように、サービス付き高齢者住宅や保育園、飲食店などを配置した複合福祉施設です。障がい者や健常者、子どもや高齢者など、さまざまな人が一緒につながりながら暮らすことで、世代を超えて住民が積極的に交流しています。

【マイクロスーパーの運営(島根県雲南市)】



市の中心部まで36km以上離れた山間集落にある雲南市波多地区では、買い物支援対策として、廃校を活用したマイクロスーパー(日商10万円程度で事業化が可能な食料品店)を運営しています。喫茶コーナーを併設して、買い物と交流の場を提供し、地域に安心をもたらしています。

【住民ボランティア輸送(福島県いわき市)】



車を持たない高齢者の移動手段を確保するため、住民組織が主体となって、行政や民間事業者の支援を得ながらボランティア輸送を行っています。地域住民がドライバーとなることで、社会参画や外出機会の創出のほか、住民同士の支え合いの強化にもつながっています。

【ヘルスケアモビリティの活用(長野県伊那市)】



ヘルスケアモビリティ(医療機器を搭載した車両)によるオンライン診療では、通院が困難な患者の自宅付近に車両が出向き、オンラインでつながっている医師の指示のもと、看護師が問診・診察を行います。

他自治体の事例

【子どもが屋内外で遊べる施設の整備(北海道中標津町)】



ゆめの森公園では、天候を気にせず子どもが活発に遊びまわることができます。こうした遊び場は、冬季に子どもの運動量が低下しがちな北海道各地に整備されています。

【サード・プレイスの整備(山形県鶴岡市)】



「自宅」「職場や学校」の他に、居心地のよいサード・プレイス(第3の場所)を持つことが幸福な生活に重要という考え方があります。KIDS DOME SORAIでは、秘密基地のような図書スペースがあり、落ち着いた空間でくつろぎながら読書ができます。

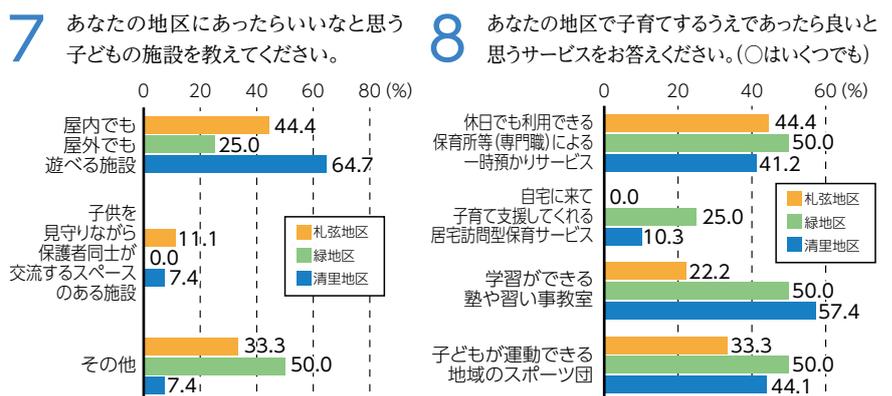
● 子どもの遊び場として、地区を問わず公園や図書館、町民プールを利用される方が多く、子どもが利用する施設のほとんどが清里市街に集中しています。また、屋内外でも遊べる施設を望む声も多く、子育て世代の多くがいつでも気軽に子どもと交流できる場所を求めていると考えられます。

● 学習塾や習い事教室、スポーツ団の充実を求める声が多く、子どもたちの経験や学びの選択肢が少ないことが課題となっています。

清里町
全体

子育て環境について

アンケート結果 子育て環境について



地域交流、住まいについて

清里町
全体

●一軒家で持ち家の割合が全体の約7割となっており、そのうち約2割が今後家を手放す可能性があり、高齢者ほどその傾向が高いことから、今後も空き家の増加が懸念されます。

●6割以上の方が地域食堂を週1回または月1回以上利用していると答えており、地域食堂が食事のほかにも住民同士のコミュニケーションの場として有効であると考えられます。

緑地域で行われている地域食堂



毎回多くの地域住民が集まり、食事をしながら会話を楽しむ貴重なコミュニティとなっています。

●清里市街では家族以外の方との交流が少なく、知り合うきっかけや交流場所が限られることによるソーシヤルキャピタル（人と人とのゆるやかな繋がり）の希薄さが見えたことから、町内外問わずが集えるコミュニティの創出が必要と考えられます。

●公共施設の統廃合については、「やむを得ない」統廃後の施設を充実化してほしい」が約6割となっており、今後の人口・利用者減少に伴う機能集約について検討が必要で

●スマートフォン保有率は20代、40代では約10割、50代、60代でも約9割となっていることから、スマートフォンから町の情報を確認できたり、スマートフォンやパソコンからできる行政手続きを増やすことが、町民の利便性向上に有効であると考えられます。

●自宅のインターネット回線を契約していない方の割合が約4割となっているほか、全体の7%程度が通信機器を一切持っていないと回答しています。また、ガラパゴス携帯（ガラケー）しか所有していない方も想定し、デジタル機器を使わないことによる格差が生じないよう、スマホ教室などを通じてデジ

タルの普及をサポートしていく必要があると考えられます。

礼弦地区

緑地区

●近所との付き合いが深く、交流する相手も友人が最も多いことから、普段からよく相談したり助け合う関係性が築かれていると考えられます。

●「空き地への太陽光パネルの乱立を規制してほしい」「古い持ち家の管理が大変」との声が多く、ゼロカーボンの推進を踏まえた



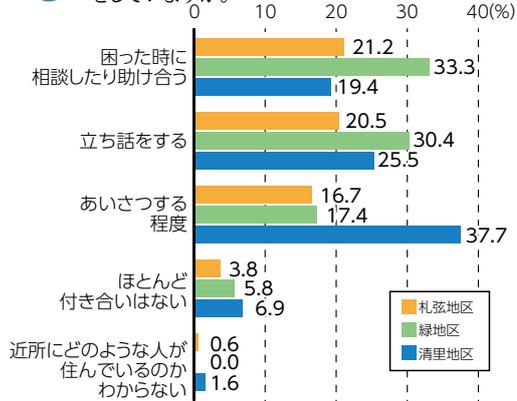
地域コミュニティ形成の拠点としての活用が期待できる道の駅と緑の湯

太陽光パネルの設置ルールや、高齢者住宅の需要の有無など、地域での土地利用のあり方を検証する必要があります。

●道の駅や町民活動施設、緑の湯など、地域の核となる施設があることから、人と会う、休憩する、買い物するといったコミュニティ形成の拠点としての活用も有効と考えられます。

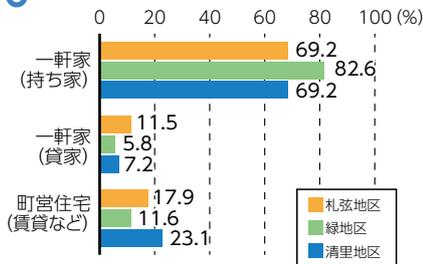
アンケート結果 地域交流、住まいについて

9 あなたは普段ご近所の方と主にどのような付き合いをしていますか。

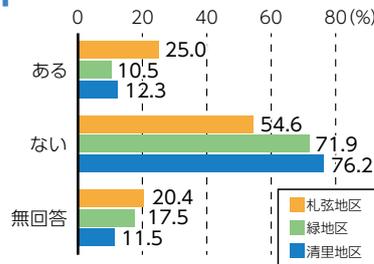


札苺地区・緑地区では、ご近所の方と相談したり助け合う関係性が築かれている一方で、清里市街では「あいさつする程度」と答えた方が最も多く、家族以外の方と知り合うきっかけや交流の機会が少ないことが考えられます。

10 あなたの居住形態を教えてください。

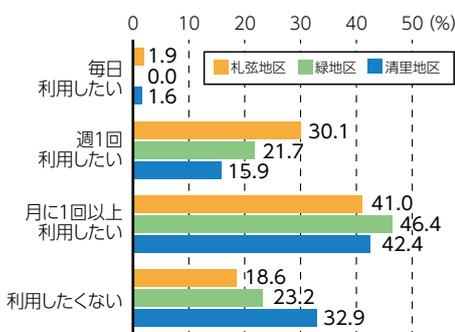


11 今の家を手放す予定はありますか。

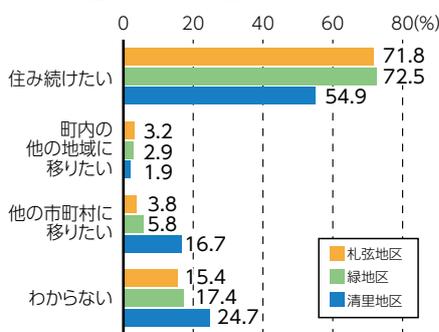


持ち家に長く住み続けたい方が多い結果となりました。

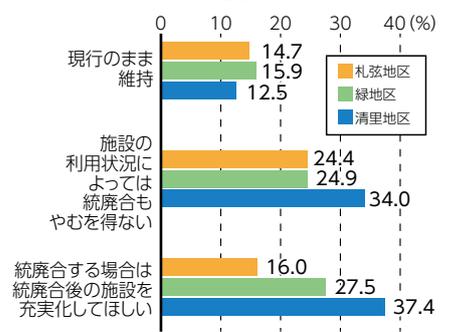
12 住民が気軽に集う地域食堂があれば利用したいですか。



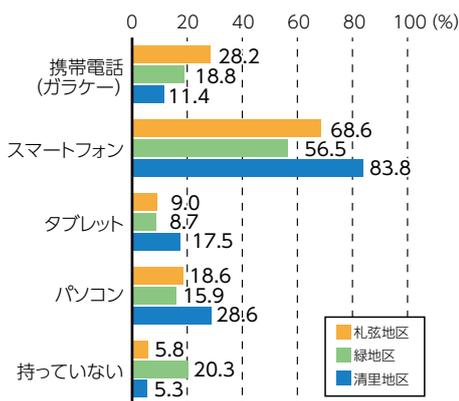
13 あなたはこれからもお住まいの地区に住み続けたいと思いますか。



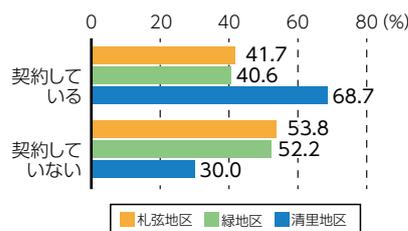
14 今後の公共施設のあり方について、あなたの考えを教えてください。



15 あなたが普段利用している通信端末を教えてください。(○はいくつでも)



16 あなたの自宅のインターネット回線の契約の有無を教えてください。



町民活動施設

他自治体の事例 地域交流の場の提供

【とねっこ館・とねっこの湯(北海道日高町)】



「とねっこの湯」は、軽食喫茶を備えた温泉施設で、運動集会施設「とねっこ館」と繋がっています。フィットネスや水中運動のためトレーナーが常駐し、研修室や和室は町内会やサークル活動に利用されており、人が集うコミュニティとしての役割も果たしています。

【幼老複合施設の整備(福岡県うきは市)】



介護付き有料老人ホーム エバーガーデンうきはは、同じ敷地内に保育園があり、園児と入居者が継続的に関わり合いながら、子育てと介護に社会全体で取り組むモデルケースを目指しています。

【空き家リノベーション賃貸住宅(高知県梼原町)】



高知県梼原町では、活用可能な空き家を所有者から無償で借り上げて、改修したのち移住希望者へ安価に貸し出しています。改修に国の補助金を活用することで、長期的には町の費用負担が生じない仕組みとして、各地の小規模町村で同様の取組みが実施されています。

他自治体の事例 デジタルの活用

【スーパービレッジ構想(北海道更別村)】



北海道更別村では「100歳になってもワクワク働けてしまう奇跡の農村」の実現に向けて、さまざまな分野でデジタルを活用したスーパービレッジ構想の取組みを進めています。村内全域に整備された光回線を基盤に、スマートフォンの無償貸与やオンライン運動教室の開催、ウェアラブルウォッチ(時計のような機械で日々の運動量や心拍数などを記録できるもの)を活用した市民の健康サポートなど、デジタル化による生活の質向上に向けた取組みが行われています。

【行政手続きのオンライン化(石川県加賀市)】



石川県加賀市では、自宅や外出先から行政手続きができるよう、申請のオンライン化を進めています。申請手続きで市役所に足を運ぶ必要がなくなるほか、マイナンバーカードを活用することで基本的な個人情報情報は自動入力されるなど、デジタル化で住民の利便性を向上させています。

安心して暮らし続けられる 地域の創造に向けて

令和4年度においては、

今後のマチ機能のあり方や未来の町の姿を描くため、

アンケート調査や地域懇談会を通して

住民の皆さんの生活実態を把握してきました。

その中では、買い物や交通、子育て、住まいなど、

私たちがこの町で暮らししていくために

必要不可欠な要素について、その実態や考えられる

今後の方向性が地域によって異なることが明らかになってきました。

令和5年度以降は、今回の結果から推察される仮説を元に、

住民の足となる地域公共交通の構築や私たちの暮らしを

よりよくするために欠かせないデジタル化の推進など、

マチ機能の向上に向けた取組みを着実に進めていきます。

そして、さらなる住民対話を重ね、

町民の皆さんのご意見を深化させながら、

具体的なまちづくり・地域づくりのシナリオを構築していきます。

新入生が新たなスタート入園式・入学式が開催

春の入学シーズンを迎え、各学校などで入園式・入学式が行われました。清里小学校では27名の新1年生が入学し、名前を呼ばれた子どもたちは元気いっぱいに返事をしていました。



令和4年度消防庁長官表彰で 表彰旗を受章

日頃の訓練や夜間警戒をはじめとする火災予防への取り組みの成果が評価され、清里消防団が消防庁長官表彰で表彰旗を受章されました。消防庁長官表彰は、防災思想の普及や消防施設の整備など、その成績が特に優秀かつ他の模範となった機関に授与されるもので、全国で21団体が受章されています。



老若男女が楽しめるスポーツ 第1回知床モルック大会が開催

3月21日、ゲートボール場で清里町モルックサークルイチャヌイ（アイヌ語でサクラマスの意味）主催の大会が初開催され、札幌市などから参加した計9チームによる白熱した試合が展開されました。「モルック」は、フィンランド発祥の木製の棒を投げてピンを倒すスポーツで、本場ヨーロッパでは世界大会も開催されています。



清里町出身の白戸達也さんが凱旋公演 パーカッションデュオコンサート

清里町出身で、現在はフリーの打楽器奏者として演奏活動を行っている白戸達也さんと、上野岳さんによるデュオコンサートが開催されました。約210名の参加者が集まった当日は、激しい打楽器2重奏から温かい音色のマリンバを対面式で演奏する曲まで、さまざまな曲目が披露され、打楽器の魅力溢れる公演となりました。



脱炭素地域を目指して ゼロカーボン勉強会が開催

3月23日、プラネットにてゼロカーボン勉強会が開催され、約60名の町民が参加しました。(株)日本総合研究所の大島裕司氏を講師に迎えた当日は、ゼロカーボンの基本的な内容から地域特性を踏まえた町の可能性などが解説され、会場からは多くの質問が出されるなど、関心の高さが伺える勉強会となりました。



NTT東日本とタイアップ プログラミング教室が開催

3月29日、コミュニケーションロボットのSota(ソータ)を使ったプログラミング教室が開催されました。パソコンを使ってプログラミングを行うと、Sotaは指示通りに町の特産品や観光名所を紹介し、参加した子どもたちは「難しかったけど、ロボットが思い通りに話して楽しかった」と、感想を話してくれました。



子ども農園ボランティアへ 感謝状が贈呈

農作物を育てて収穫し味わう体験を通して、子どもたちに食の大切さを学んでもらう取組み「子ども農園」の運営ボランティアへ、感謝状が贈呈されました。代表の奥山和美さん(羽衣町第1)ほか10名のボランティアの皆さんは、永年にわたり農園の運営に携わり、地域に「食育」の輪を広げられました。



生活情報

春の全国交通安全運動

この季節は、観光・レジャーなど車を利用して出かける機会が多くなるとともに、各種産業活動が活発になり、交通量が増加するほか、二輪車や自転車の利用が増えるなど、交通事故の増加が懸念されます。

このため、地域や職場において運動を展開し、町民一人一人の交通安全意識を一層深め、正しい交通ルールやマナーの実践を呼びかけ、交通事故防止の徹底を図り交通事故を無くしましょう。

● **運動期間** 5月11日(木)～20日(土)

● **交通事故死ゼロを目指す日**
5月20日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。国民一人一人が、交通ルールを守り、交通マナーを実践するなど交通事故に注意して行動することによって、交通事故を無くしましょう。

● **問い合わせ**
企画政策課まちづくりグループ
☎0152(25)2135

斜里郡3町合同で 消防演習を実施

第56回北海道消防協会オホーツク地方支部斜里分会連合演習として、斜里郡3町合同で消防団員による小隊訓練・ポンプ操法・模擬火災訓練・分列行進を行います。当日は、札弦・緑地区の消防車が清里市街に集合しますので、火気の取扱いには十分ご注意ください。

● **日時** 5月21日(日) 午前9時～
● **場所** プラネット駐車場および市街一円

● **招集サイレン吹鳴**
全町一斉 午前8時

● **模擬火災サイレン吹鳴**
清里地区 午前10時30分～11時頃

● **問い合わせ**
斜里地区消防組合消防署清里分署
☎0152(25)2110

小型はかりの定期検査を行います

取引・証明に使用しているはかりは、計量法第19条第1項の規定により、2年に1度の定期検査を受けなければなりません。次のとおり検査を行いますので、該当するはかりをお持ちの方は受検して

ください。

● 検査対象のはかり

取引・証明に使用しているすべてのはかり

● 検査を免除されるはかり

①令和4年6月以降の検定証印または基準適合証印が付されたはかり



基準適合証印

2022.6または2022.6と表記されています。

②定期検査期日の1年以内に代検査を行ったはかり

● **検査日時** 6月8日(木) 午前9時30分～11時30分(予定)

● 検査場所 町民会館

※施設の利用状況により会場が変更となる場合があります。会場変更の際は事務局より対象者に連絡します。

● その他 検査対象者には後日受

検通知書を送付します。なお、検査対象となるはかりを新規に導入した事業所等はお問い合わせください。

● 問い合わせ

企画政策課地域振興グループ
☎0152(25)3601

令和5年度から対象者拡充 ハイヤー利用助成券を交付しています

対象者

- 70歳以上の方(免許の有無は問いません)※70～74歳の方へは半額助成
- 妊婦の方
- 身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳または療育手帳を所有している方
- 指定難病医療受給者証を所有、かつ運動に障がい来す疾患である神経・筋疾患を有する方(パーキンソン病、大脳皮質基底核変性症、重症筋無力症、多発性硬化症/視神経脊髄炎、脊髄小脳変性症の方など)

申請方法

令和5年度もハイヤー利用助成券の交付を行っています。申請書を用意していますので、役場企画政策課、札弦支所、緑支所または保健センターまでお越しください。

申請に必要なもの

- 氏名及び生年月日がわかるもの
- 障がい者手帳、母子手帳、指定難病医療受給者証(該当者のみ)



【問い合わせ】 企画政策課まちづくりグループ ☎0152(25)2135

道東一斉
すずらん無料法律相談

弁護士不在地域における無料法律相談を実施します。借金、離婚、相続、悪徳商法、ご近所トラブルなど、さまざまな問題の相談に応じますので、この機会にご相談ください。

なお、来所の混雑を防ぐため、相談を希望される方は事前に予約が必要です。お気軽にお問い合わせください。

(当日の依頼は、相談時間に余裕があれば対応可能です。)

●日時 5月17日(水)

午後1時30分～4時

●場所 役場3階第2会議室

●相談料 無料

●対応弁護士 永井法律事務所

永井 理矢子 弁護士

●予約期限 5月10日(水) 午後5時

時まで

●問い合わせ・予約

総務課総務グループ

☎0152(25)2131

移動献血車が巡回します

●実施日 5月25日(木)

●巡回場所

【役場前】

午前9時～10時50分

【保健センター前】

午前11時20分～午後0時30分

【Aコープきよさと前】

午後2時10分～4時30分

●対象者 16歳以上70歳未満の健康な方で、輸血を受けたことのない体重45kg(女性40kg)以上の方が対象です。ただし、65歳以上の方は60歳から64歳までの間に献血経験のある方に限られます。

●服薬について 当日服薬中でも

献血ができる場合があります。高血圧の薬、尿酸酸血症治療薬、中性脂肪(コレステロール)の薬、抗アレルギー薬・漢方薬全般など、医師の問診時にご確認ください。

●献血事前予約にご協力ください

事前予約は日本赤十字社Web会員サービスのほか、スマートフォンアプリ「ラブラッド」にて受け付けています。

●問い合わせ

保健福祉課福祉介護グループ

☎0152(25)3847

ねんきん定期便 届いたら、必ず内容をご確認ください

毎年誕生月に、ご自身の年金記録を記載した「ねんきん定期便」が日本年金機構から送付されます。保険料納付の実績や将来の年金給付に関する情報をわかりやすくお知らせするものです。送付形式や内容は、年齢によって異なります。

ねんきん定期便は毎年ハガキで届く場合と、35歳、45歳、59歳の年に封書で届く場合があります。

【届いたら必ずご確認ください】

●表示されている氏名、住所が実際と異なっている場合

国民年金加入者は役場窓口、厚生年金加入者はお勤め先の会社など、被扶養配偶者の方は配偶者

のお勤め先の会社などで変更の手続きをしてください。

●表示されている「年金加入記録」に「もれ」や「誤り」があった場合

下記へお問い合わせください。(共済組合記録については、加入していた共済組合にお問い合わせください。)

●便利な「ねんきんネット」

「ねんきんネット」は、インターネットを通じていつでもどこでも、パソコンやスマートフォンからご自身の年金記録を確認できる便利なサービスです。ぜひ、ご登録ください。

【ねんきんネットURL】
https://www.nenkin.go.jp/n_net/



《問い合わせ》 ねんきん定期便専用ダイヤル(ナビダイヤル) ☎0570(058)555
※050で始まる電話でおかけになる場合 ☎03(6700)1144
北見年金事務所国民年金課 ☎0157(25)8703

清里町簡易水道 水質検査結果表縦覧

令和4年度清里町簡易水道の水質検査結果表を次のとおり縦覧します。

●期間 5月8日(月)～19日(金)

午前9時～午後5時

●縦覧場所 役場1階 産業建設課建設グループ

●問い合わせ

産業建設課建設グループ
☎0152(25) 3572

TAX 税情報

5月は固定資産税と 軽自動車税種別割の納付月

5月は固定資産税(1期)と軽自動車税種別割を納付する月ですので、忘れずに納めてください。なお、障害者手帳などをお持ちの方で一定の要件を満たす方は、軽自動車税種別割の減免を受けられる場合があります。申請をされる方は、納期限までに必ず手続きを行ってください。

●納期限 5月31日(水)

●納付場所

▽役場出納窓口

▽札弦支所 　▽緑支所
▽納付書記載の金融機関

●問い合わせ

町民課税務・収納グループ
☎0152(25) 2136

催し

おひさま広場(外遊び)

●日時 5月8日(月)・22日(月) 午前10時～

●場所 8日・緑ヶ丘公園、22日・モトエカ広場

●持ち物 帽子・飲み物・着替えなど

●内容 戸外には刺激と発見がたくさん！お友達と外遊びを楽しみましょう。しゃぼん玉やボールなどを準備してお待ちしています。

●対象 0歳児～就学前のお子さん
と保護者

※支援センターは通常通り自由開放をしています。



広報きよさとが フルカラーに リニューアル しました

今月号から広報きよさとがフルカラーに生まれ変わりました。見やすくシンプルなデザインはそのままに、フルカラーにすることで写真や行政情報などが幅広い世代の皆さんに伝わる広報誌を目指しました。

これからも、たくさんの方に手に取っていただける広報誌を目指していきます。

■「まちの話題」の写真がカラーになって、
で内容がより伝わりやすくなりました。



NEW!

■「情報広場」など、わかりやすい内容で情報をお伝えできるようになりました。



NEW!

《問い合わせ》企画政策課まちづくりグループ ☎0152(25) 2135

子育て講座
「いっしょに子育て」

●日時 5月24日(水) 午前10時30分

●場所 子育て支援センター

●内容 心身の発達に伴い、言葉を身に付けていく乳幼児期。子どもの言葉を育むためにどうしたらいいか、子どもの発達についてみんなで一緒に学びませんか？

●講師 教育支援専門員 渋谷高広 氏

●対象者 0歳児～就学前のお子さん
と保護者

お兄ちゃん・お姉ちゃんと遊ぼう

●日時 5月29日(月) 午前10時～11時

9時50分に幼稚園前集合
(集合時間より前は入れません)

●場所 清里やまと幼稚園

●内容 幼稚園のお友達と体操や自由遊びをします。申し込みは不要ですので、ぜひご参加ください。

●問い合わせ

保健福祉課子ども・子育てグループ
子育て支援センター

☎0152(25)2100

交通安全指導員が任命されました

4月3日に開催された交通安全指導員任命式において、二杉好郎部長(羽衣町第3)をはじめ9名が、新たな交通安全指導員に任命されました。交通安全指導員は、朝の登校時間や交通安全教室などにおいて、主に児童生徒に対する交通指導を行います。

任期は令和5年4月1日から令和7年3月31日までの2年間です。

交通指導を行う9名の交通安全指導員です

【清里地区】



【部長】
二杉 好郎
(羽衣町第3)



【副部長】
成戸 秀幸
(新町)



【部員】
小坂 昭雄
(羽衣町南)



【部員】
漆川 貞一
(水元町第2)



【部員】
塩野 悦子
(羽衣町第2)



【部員】
福原 千恵美
(羽衣町南)

【札弦地区】



【副部長】
高橋 幸子
(札弦町第1)



【部員】
谷澤 清治
(札弦町第1)

【緑地区】



【副部長】
永吉 盛輝
(緑)

《問い合わせ》 企画政策課まちづくりグループ ☎0152(25)2135

マイナンバーカードに関するお知らせ

★マイナンバーカード普及促進事業(現金1万円)★

1人につき1万円の現金給付事業は、【令和5年3月31日まで】にマイナンバーカードを【申請】された方が対象です。

対象者の方へ申請書を送付していますので、お手元に届きましたら必要事項を記入のうえ、ご返送ください。



★マイナポイント第2弾(最大2万円分)★

【令和5年2月28日まで】にマイナンバーカードを【申請】された方が対象です。
ポイントの申込手続、ポイントの対象となるチャージまたはお買い物、健康保険証の利用申込みおよび公金受取口座の登録期限は、【令和5年9月30日まで】となります。

※ポイントを受け取るためには、ウェブサイトより申込手続が必要です。
※きよポンでお申込みされた方は、ポイントを使って商店や飲食店を盛り上げましょう！



マイナンバーカードのお手続きが一部制限されます

令和5年4月29日から5月7日までの間、国のシステムの更改作業が行われます。上記期間中の開庁日である令和5年5月1日・2日は、「電子証明書に関する全ての手続き(発行や更新等)」「暗証番号の初期化」「転居等によるマイナンバーカードの券面事項更新」のお手続きができません。

なお、マイナンバーカードの「交付」「転入による継続利用」「一時停止解除」「暗証番号の変更」等はお手続き可能です。

令和5年5月8日より、通常どおり全てのお手続きが可能となります。



《問い合わせ》 町民課町民生活グループ ☎0152(25)2157

新型コロナワクチン 令和5年春接種開始

■ **接種対象者** ①65歳以上の方 ②基礎疾患を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認めた方
③医療機関や高齢者施設等の従事者(以下、医療従事者等)

■ **使用するワクチン** オミクロン株対応2価ワクチン

■ **基礎疾患のある方、医療従事者等は事前申告が必要です**

令和5年春開始接種(5月8日から8月31日)において、接種を希望する12歳から64歳までの②基礎疾患を有する方及び③医療従事者等は、事前申告が必要です。下記の方法により申告をお願いします。

※町内の高齢者施設に従事している方は、各施設で取りまとめをしますので申告の必要はありません。

WEBによる
申告フォーム



電話による
申告

清里町ワクチン接種専用ダイヤル
☎ 0152(26)7755

■ 接種対象となる基礎疾患の範囲

● 18歳以上の方

(1)以下の病気や状態の方で、通院／入院している方

1. 慢性の呼吸器の病気
2. 慢性の心臓病(高血圧を含む。)
3. 慢性の腎臓病
4. 慢性の肝臓病(肝硬変等)
5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病または他の病気を併発している糖尿病
6. 血液の病気(ただし、鉄欠乏性貧血を除く。)
7. 免疫の機能が低下する病気(治療中の悪性腫瘍を含む。)
8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている

9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患

10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態(呼吸障害等)
11. 染色体異常
12. 重症心身障害(重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態)
13. 睡眠時無呼吸症候群
14. 重い精神疾患(精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、または自立支援医療(精神通院医療)で「重度かつ継続」に該当する場合)や知的障害(療育手帳を所持している場合)

(2)基準(BMI30以上)を満たす肥満の方

● 18歳未満の方

以下の病気や状態の方で、通院／入院している方

1. 慢性呼吸器疾患
2. 慢性心疾患
3. 慢性腎疾患
4. 神経疾患・神経筋疾患
5. 血液疾患
6. 糖尿病・代謝性疾患
7. 悪性腫瘍

8. 関節リウマチ・膠原病

9. 内分泌疾患
10. 消化器疾患・肝疾患等
11. 先天性免疫不全症候群、HIV感染症、その他の疾患や治療に伴う免疫抑制状態
12. その他の小児領域の疾患(高度肥満、早産児、医療的ケア児、施設入所や長期入院の児、摂食障害)

■ 65歳以上の方へ

以下に該当する方は、清里町ワクチン接種専用ダイヤル(☎0152-26-7755)へご連絡ください。

- オミクロン株対応ワクチンを過去に1度も接種したことがない方で接種を希望する方
- 4月上旬に送付した接種希望調査に回答をしていない方で、接種を希望する方

《問い合わせ》 保健福祉課保健グループ ☎0152(25)3850

こころの悩み 相談してみませんか？

「眠れない」「人に会いたくない」「気分の浮き沈みが激しい」など、心の不調はありませんか？そんな時にはひとりで悩まず、ご利用ください。

清里町 こころの健康相談

- **相談対応者** 臨床心理士・公認心理師 佐野 尚美さん
- **会場** 清里町保健センター
- **令和5年度開催日** 5月29日(月)、6月26日(月)、7月31日(月)、
8月28日(月)、9月25日(月)、10月30日(月)、
11月27日(月)、12月25日(月)、
令和6年1月29日(月)、2月26日(月)、3月25日(月)
- **時間** ①午前9時～10時 ②午前10時30分～11時30分
- **定員** 1日2人(組)まで
- **費用** 無料

お申込みは
こちらから



《問い合わせ・予約》 保健福祉課保健グループ ☎0152(25)3850

網走保健所 こころの健康相談・思春期相談

- **相談対応者** 道立向陽ヶ丘病院 精神科医師
- **会場** オホーツク総合振興局 庁舎1階
- **令和5年度開催日** 5月15日(月)、6月12日(月)、7月3日(月)、8月7日(月)、9月4日(月)、10月2日(月)、
11月6日(月)、12月4日(月)、令和6年1月15日(月)、2月5日(月)、3月4日(月)
- **時間** ①午後2時～3時 ②午後3時30分～4時30分
- **定員** 1日2人(組)まで
- **費用** 無料

《問い合わせ・予約》 網走保健所(相談日の1週間前までに) ☎0152(41)0697

きよさと こころの電話カウンセリング

職場の悩み

家庭の悩み

ご自身についての悩み

通話無料 **0120-460-277** 【受付時間】
平日 午前9時～午後5時

職場の悩み、家庭の悩み、ご自身についての悩みなど、公認心理士・臨床心理士・精神保健福祉士などの心理カウンセラーによる電話カウンセリングを行います。



あたたかなお気持ち
ありがとうございます
(令和5年3月受付分)

社会福祉協議会へ寄付
(老健きよさと・ケアハウスきよさと含む)

●寄付金
大橋 伸行さん (水元町第2)
吉田 幸典さん (下江鷺)
根本 敏之さん (神威第1)
大橋 愛子さん (緑)

●お品物
美馬 廣子さん (向陽北)
清里町商工会女性部

特別養護老人ホームへ寄付
●お品物
清里町商工会女性部

5月のイベントカレンダー

●保健福祉課保健グループ ☎ 0152 (25) 3850

行事	日時	場所
もぐもぐごっくん離乳食教室	16日(火)	個別にご案内します
乳幼児健診	18日(木)	午後1時～
こころの健康相談	29日(月)	午前9時～

●子育て支援センター ☎ 0152 (25) 2100

行事	日時	場所
赤ちゃん広場 (7～12か月対象)	12日(金)	午前9時30分～
親子で遊ぼう土曜日開放	20日(土)	午前9時30分～
おひさま広場 (外遊び)	8日(月) 22日(月)	午前10時～
子育て講座「ことばについて」	24日(水)	午前10時30分～
お兄ちゃん・お姉ちゃんと遊ぼう	29日(月)	午前10時～11時 9時50分に幼稚園前集合

●教育委員会 ☎ 0152 (25) 2005

行事	日時	場所
町民プールオープン	16日(火)	午後1時～午後9時
読み聞かせ会 (0・1・2歳)	17日(水)	午前10時30分～
読み聞かせ会 (3歳～小学校低学年)	18日(木)	午後2時30分～
いきいき水中運動教室	18日(木) 25日(木) 6月1日(木)	午後1時30分 ～午後2時30分

町営住宅入居者募集

■申込期間【一般募集住宅】 5月1日(月)～5月12日(金) ■選考委員会 5月16日(火)予定

入居申込者に応じて、申込み時に必要となる書類が異なりますので、お早めの相談をお願いします。

公営住宅は一定所得を超える場合は申込みできません。また、所得に応じて4段階の住宅使用料が設定されます。(入居後に所得が基準額を超える場合は記載以上の住宅使用料となります)

■入居資格など、詳しくはお問い合わせください

■公営住宅

団地名	住所	対象世帯	間取り	部屋番号	月額住宅使用料	
青葉団地	緑町22番地5	一般世帯向け ※単身入居要件有	3DK	238号	8,600円～12,800円	
			2DK	239号	8,500円～12,600円	
札進団地	札弦町51番地2		2DK	267号	5,700円～8,500円	
				268号		
札南団地	札弦町36番地3		2DK	212号	4,300円～6,500円	
			3DK	217号	5,500円～8,200円	
上斜里団地	羽衣町21番地99		一般世帯向け	3LDK	300号	15,200円～22,300円
麻園第2団地	羽衣町58番地114		一般世帯向け	3LDK	292号	13,000円～19,400円
さくらんぼ団地	水元町35番地5		一般世帯向け	3LDK	92-24号	19,000円～28,300円
					92-25号	19,000円～28,300円
		92-26号			18,000円～26,800円	
		93-35号			18,200円～27,100円	
		93-36号			19,200円～28,600円	
		93-39号			19,200円～28,600円	
		94-44号			19,400円～29,000円	
ひまわり団地	羽衣町27番地26	一般世帯向け	2LDK	96-61号	17,300円～25,800円	
			3LDK	08-99号	22,600円～33,700円	

※さくらんぼ団地(一部)・青葉団地・札進団地・札南団地のお部屋に関しましては、お申し込み後に修繕を行うため、入居まで2か月程度時間を要します。あらかじめご承知おきください。

■特定公共賃貸住宅

団地名	住所	対象世帯	間取り	部屋番号	月額住宅使用料
ふれあい団地	羽衣町39番地4	単身向け	1LDK	99-664号	21,000円
リバーサイド団地	羽衣町37番地3	単身向け	1LDK	93-617号	21,000円
リバーサイド団地	羽衣町37番地3	単身向け	1LDK	95-633号	21,000円
ふれあい団地	羽衣町39番地4	一般世帯向け	2LDK	98-727号	36,000円
ふれあい団地	羽衣町39番地4	一般世帯向け	2LDK	01-743号	36,000円
リバーサイド団地	羽衣町37番地3	一般世帯向け	3LDK	93-703号	41,000円
				93-704号	
				97-712号	



さくらんぼ団地 (公営住宅)



ふれあい団地



ひまわり団地



リバーサイド団地

問い合わせ 町民課町民生活グループ ☎25-3577



ごみゼロ運動☆ 春のWeek end

参加者
大募集

清潔で住み良い清里町づくり
春の雪解け後の環境美化に
取り組みましょう!



分散型の開催によって、実施日やごみ拾いの場所の選択ができるようになりました!
個人でも世帯でも団体でも、ご自由に参加できます!

- 日 時 5月20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日) ※各日午前中開催
- 取組場所 各自治会内や幹線道路(15号・16号・1線・2線・3線道路等)
- 申込期限 5月12日(金)
- 実施方法 ①日時・参加者を取りまとめてお申し込みください。
②お申し込み時に、実施場所を調整します。
③お申込者には、人数分のごみ袋と軍手を配布します。役場企画政策課まで来ていただき、お渡しいたします。
④当日は各自で集まり、各自で実施場所に行き、ごみ拾いを行ってください。拾ったごみを配布したごみ袋に入れて、回収場所に集めてください。

ごみ回収

収集したごみは、5月22日(月)と5月29日(月)に回収車で回収しますので、回収場所に集めていただきます。申込時に回収場所を調整させていただきます。

■主 催 清里町まちづくり運動推進協議会・清里町

■問い合わせ・申込み 企画政策課まちづくりグループ(役場2階) ☎0152(25)2135



町民プールオープン!

今シーズンの営業が
いよいよ始まります!

- 開館期間 5月16日(火)～11月15日(水)
- 開館時間 5月・6月・9月・10月・11月…午後1時～9時
7月・8月…午前10時～午後9時
※日曜・祝日は午後5時まで
- 休館日 毎週月曜日(祝日は営業)
※団体で利用する場合は、事前のお申込みが必要です。

■問い合わせ 生涯学習課社会教育グループ ☎0152(25)2005

いきいき水中運動教室 参加者募集!

- 日 程 5月18日～8月31日まで毎週木曜日 計15回
午後1時30分～2時30分まで
- 対 象 概ね60歳以上 15名程度
- 講 師 田辺かおり先生
- 内 容 水の特性を利用し、水中ウォーキングやトレーニングを行います。
- 持 ち 物 水着、帽子、タオル、着替え
- 申込期限 5月12日(金) ※定員に達しだい受付を終了します。

■主催・申込み 生涯学習課社会教育グループ ☎0152(25)2005

きよさとポイントカード「きよポン」からの おトクなお知らせ

令和5年

5月22日(月)

電子マネー
10%
チャージ
還元!!

上記日付に
電子マネーを
チャージすると、
チャージ金額の10%分
が加算されます!!

※一人につき1カ月間で
10万円が上限です

お問い合わせ先

清里町商工会 ポイントカード委員会
TEL/0152-25-2628

〒099-4406 斜里郡清里町水元町12番地
月曜～金曜/AM9:00～PM5:00(土曜・日曜・祝日休)



春 教室

ふまねっと 運動教室

サポーター募集!
40～50歳代歓迎



見学歓迎!!

「ふまねっと運動」は、50cm四方の大きなマス目でできた“あみ”を床に敷き、その“あみ”をふまないように歩く運動です。

この運動を続けていくと、歩行機能や認知(注意力・記憶力・集中力)機能の改善効果を実感することができます。

きよさときょうしつ 清里教室

- 会場 保健センター
- 開催日 ①5月16日(火)
②5月23日(火)
③5月30日(火)
④6月6日(火)
- 時間 午前9時30分
～午前10時30分

さつるきょうしつ 札弦教室

- 会場 札弦センター
- 開催日 ①5月17日(水)
②5月24日(水)
③5月31日(水)
④6月7日(水)
- 時間 午後1時30分
～午後2時30分

申込み締切 5月12日(金)まで

■問い合わせ・申込み 清里町地域包括支援センター ☎0152(25)2943

新年度のまちの予算をチェック!

～ 令和5年度予算審議 ～

3月(第2回)定例会

令和5年3月10日～14日

一般会計

一般会計予算歳出 前年度比較

会計名	令和5年度 (A) 千円	令和4年度 (B) 千円	比較 (A)-(B)千円
議会費	42,974	45,664	△ 2,690
総務費	1,314,643	1,254,415	60,228
民生費	888,596	861,196	27,400
衛生費	474,337	503,779	△ 29,442
農林水産業費	246,821	292,424	△ 45,603
商工費	95,775	187,296	△ 91,521
土木費	464,483	499,360	△ 34,877
消防費	193,275	238,290	△ 45,015
教育費	498,175	673,034	△ 174,859
公債費	778,921	831,542	△ 52,621
予備費	1,000	1,000	0
合計	4,999,000	5,388,000	△ 389,000

めの予算で、現在のところ具体的な箇所等は決まっていない。

■ 温泉施設指定管理業務委託料

昨年と比較して、委託料が増大している理由は。

■ インボイス対応レジシステム

業務量等から判断して、リース料金は妥当な金額か。

■ ホームページ更新事業

リニューアルの更新内容及び更新の周期は。

システム構築、デザイン・コンテンツの更新、アクセス内容の解析等の機能等の充実を図るもので、5年に一度程度更新している。

町と関連する団体、組織とのリンクも含め、使い勝手の良いサイトにしてほしい。

情報やリンク先への移動も含め、使いやすく、見やすいホームページにしていきたい。

町有林の維持管理

る。温泉、売店、食堂の三台分で、野菜の直売等の清里仕様も含めた予算を計上している。

■ パスランド営業時間

温泉客や観光客等の利便性を考えると、売店やレストランの営業時間の延長、見直し等の検討が必要ではないか。

■ ホームページ更新事業

利用者の利便性を考えると、休まず営業するのがベストな状態であるが、労働基準監督署の指摘も踏まえ、休日、営業時間を設定している。現状の職員体制だと難しい面はあるが、施設側と話しをしていきたい。

計画に基づいて管理しているのは理解するが、伐期を過ぎている樹木がかなりあり、柔軟な対応を進めてほしい。

林齢の高い樹木は早く伐採したいという思いはあるが、5haの枠があり、樹木の状況を確認の上、優先順位をつけて順次施業していきたい。

町有林の維持管理



町の財産である町有林の管理の基本的な考え方は。

森林経営計画及び町有林管理計画に基づき、新植、下刈、除間伐等を行っている。

計画に基づいて管理しているのは理解するが、伐期を過ぎている樹木がかなりあり、柔軟な対応を進めてほしい。

林齢の高い樹木は早く伐採したいという思いはあるが、5haの枠があり、樹木の状況を確認の上、優先順位をつけて順次施業していきたい。

町有林の維持管理

■ 資格職員確保支援事業

1名分の予算が計上されているが、これは採用が確定した職員分か。

採用確定の保健師1名分の費用を計上している。

予算質疑

令和5年第2回定例会（3月10日～14日）において、
令和5年度各会計当初予算の審議を行いました。
予算質疑、総括質疑の内容を要約して掲載します。



■ハイヤー利用助成事業
質問 前年度予算と比較して、約300万円減額の理由は、

答弁 対象者の拡充を行った令和4年度及び過去の実績を勘案した中、執行率を予測して積算したものである。

質問 当初より利用対象者が拡充されているので、より利用しやすい体制、事業へと進展させてほしい。

答弁 利用時間や台数、行き先の選択の問題等、様々な声を町民の方から聞いている。令和5年度に設置の「法定協議会」の中で、事業者の在り方、サービスの内容、担い手等の人材面も含めた協議を行い、町民の皆さんの生活の利便性が向上する交通政策を構築していきたい。

質問 本事業は、高齢者等の運転免許証の返納につながっているか。

るか。営業時間等様々な利便性の問題からして、中々自家用車を手放せないのでは。

答弁 事業開始からの3年間で46人の町民の方が免許を返納し、本町に限らず交通施策との相乗効果で返納の意識が醸成されてきていると警察から聞いている。現状は、75歳になったら免許を手放すというほど交通施策が充実しておらず、特に町外に出られる交通網が重要になる

と思っている。高齢者の方の交通の安全を担保できる地域交通のあり方を模索したい。

■実証実験バス運行業務
質問 現在のところ利用者が少ないが、路線、時期等も含め、地域交通の在り方につながる実証実験としてほしい。

答弁 利用していただくのが一番だが、実績を出すためだけではなく、生活をする上での交通の在り方を見定める意味での実証実験でもある。結果を踏まえ、新しい交通の在り方につなげていきたい。

■地域公共交通アドバイザー
質問 業務の委託先は。また、アドバイザーはいつまで活用するのか。

答弁 委託先は、総務省の地域人材ネットに登録しているNPO法人で、計画策定後も、施策の推進、計画の見直し等にも支援を受けたいと考えている。

■ケアハウス温泉利用設備定期修繕事業
質問 575万円の予算が計上されているが、開設して数年で大きな修理が必要なのか。

答弁 ヒートポンプ機器の修繕で、5年若しくは2万時間に一度、施設の暖房・冷房設備維持のために必要なオーバーホールの費用である。

■斜里地域子ども通園センター
質問 子育て世代包括支援センターの設置により、通園センターへの通所状況に変化はあったか。

答弁 以前は、通園センターに入る前の相談の予約が取りづらく、通いたくても通えない事例があったが、発達相談の枠が増え、今はほぼ解消されている。相談には必ず子育て世代包括支援センターの保健師等が同席し、保護者との調整等を行い、現在は通園できていない子どもはいない。

■社会福祉協議会補助事業
質問 事務局書記の補助率4分の3を全額補助にした理由は。

答弁 地域包括支援センターの町への移行に伴い、社会福祉協議会から派遣になる事務局書記の人員費について、業務の内容等を鑑み全額補助とした。

■配食サービス事業
質問 39人分の予算が措置されているが、今後この需要は伸びる傾向にあるか。また、提供事業者の確保は充分か。

答弁 今後、高齢者の一人暮らし世帯が増えると、配食サービスも増えていくと考えている。需要が増えると、提供事業者の確保が課題であり、新しい事業者も含めて確保、開拓していきたい。

■配食サービス事業
質問 39人分の予算が措置されているが、今後この需要は伸びる傾向にあるか。また、提供事業者の確保は充分か。



予算質疑



質問 週2回の配食サービスをもう1回増やす考えはあるか。
答弁 回数増の希望の声は聞くが、委託先の弁当作りの手間や弁当配付のボランティアの確保等の課題がある。

■大気汚染点検調査業務
質問 調査の回数は。
答弁 ダイオキシン関係の調査が年2回、ごみ質の分類関係の調査を年4回行っている。

■農業委員の費用弁償
質問 前年度に比べて約70万円の減額予算だが、業務に必要な分はしっかり確保してほしい。
答弁 実績等により減額になっているが、定例の会議や調査、研修等、必要な予算については財政と協議して確保する。

■有害鳥獣捕獲事業
質問 狩猟免許取得補助の予算が計上されていない理由は。
答弁 令和5年度は骨格予算のため当初予算に計上されていないが、実績等も踏まえて検討し、必要となれば補正予算で対応する。

質問 令和4年度の捕獲実績は。
答弁 シカ500頭、キツネ28頭、ヒグマ4頭。



質問 シカの実績が500頭で、予算も500頭分だが、増額は検討されなかったのか。
答弁 鳥獣被害防止計画の捕獲計画及び猟友会の出動状況等を考慮して、500頭を一つの目安としている。

質問 銃器以外の捕獲方法を検討するということがあったが、検討した上での予算の計上か。
答弁 銃器の他、罠猟で捕獲をしております、令和4年度は約50頭捕獲。罠い罠も検討しているが、場所等の問題でまだ進んでいない。現在、国有林内での罠撒きで誘引して駆除を行う等、多く獲れる手法を模索している。

質問 餌を撒く場所によっては区域外等のシカまで誘引してしまう恐れがある。難しいと思うが、もう少し町寄りの場所での実施はできないか。
答弁 令和3年度、4年度は、

山あいの越冬地に近い場所を選定して行っている。銃に関しては、住宅地等の生活環境の場所では発砲しづらい部分があるので、罠等に対応していきたいと考えている。

■さくらの滝整備事業
質問 無償で寄附していただいた土地について、駐車場等の整備を早急に進めてほしい。
答弁 第2期観光振興計画を策定したところであり、神の子池、さくらの滝、数年後の国立公園への編入を見据えた斜里岳も含め、本町の観光整備のあり方を考える必要がある。環境省からも知恵を拝借する中、整備の方向性を模索しており、若干時間をいただきたい。

■商工会・観光協会補助事業
質問 人件費分の補助が増額になっている理由は。
答弁 商工会補助は、事務局長の人件費について、管内の下位だったのを持続的な人材確保の観点から、中位程度に引き上げを行った。他の職員も、役職等のステップアップにより見直しを行っている。
 観光協会は、令和5年度に退任予定の専務理事分の先行手当

■認定こども園推進アドバイザー業務委託
質問 令和4年度も予算計上されているが、業務の内容は。
答弁 幼児教育相談員で、オホーツクエリアのスーパーバイザーの方との業務委託。認定子ども園の整備に向けての協議の内容への助言が主な業務で、来町による指導も受けている。

■GIGAスクール運用事業
質問 新たに損害保険に加入するものと認識するが、既に破損なり不都合な事例があるのか。
答弁 令和4年度の前半で補償

て分と、地域おこし協力隊で担っていた部分を地元で雇用するために増額させていただいた。



予算質疑



期間が終了し、修理等が有償となるために加入するもので、火災・破損・盗難等にも対応可能。現在、数台が破損等により修理が必要な状態である。

■ 中高生海外派遣研修事業

質問 中学生と高校生の派遣人数及び選考方法は。

答弁 中学生6名、高校生10名を想定している。選考は、中学校、高校から推薦していただき、教育委員会でも面談等を行う予定。学力だけでなく、意欲やコミュニケーション能力等も判断材料として選考に当たりたいと考えている。

■ 外国人英語講師招聘事業

質問 幼稚園、保育所、小中高等に派遣しているが、目的、効果は。

答弁 幼稚園、保育所、学童保育は、外国語の習得というより、外国人がいる日常生活・保育活動を通して異文化への理解を深めるとともに、英語、外国への抵抗感を無くすということを目的としている。

小学校は、英語科の授業のアシスタント、中学校、高校は、英語科の授業のネイティブスピーカーの役割を担っていただいている。

すぐに学力の向上につながるかという判断が難しいが、英語検定において、準1級の取得者が増えており、外国人講師の役割が非常に役立ったと評価を得ている。全体的には、今後長期的な効果の比較検証が必要と考えている。

■ 学校の閉校資料

質問 郷土資料館に、新栄小学校、江南小学校の閉校資料は収められているが、緑町小学校と光岳小学校の資料はどのような対応をされているか。

答弁 まだ展示用としては整備をしていない状況のため、両学校に改めて出向き、どういう資料があるか確認の上、整理収集を行っていききたい。



■ 学校給食センター

質問 施設管理事業の予算は計上されているが、今後給食センターの施設整備はどのように考えているか。

答弁 建設から30年近く経過しており、整備が必要と考えている。改修にも多額の経費がかかる積算となっており、アレルギー対応等も勘案すると、教育委員会としては建て替えが望ましいのではないかと検討を重ねている。

質問 小学校の大規模改修が終了したので、改修か建て替えかの結論を出し、スピーディーに進めてほしい。

答弁 町全体の公共施設の整備、財政推計、場所の問題等、総合的に勘案して整備に向けた検討をしていきたい。

■ 教育関連施設の整備

質問 老朽化している施設も多くあり、まちづくりのデザインと合わせて今後の施設のあり方を早急に検討する必要があるのではないか。

答弁 個別の施設計画をしっかりと作成し、活用等の方針を決めていきたい。

特別会計

■ 簡易水道事業

質問 令和4年度に原油価格・物価高騰対応の支援として、水道使用料の減免を行ったが、負担軽減の実績額は。

答弁 基本料金の減免補助ということで実施し、実績額は1千283万8千円。

■ 小水力発電事業

質問 売電収入として7千500万円計上されているが、令和4年度は事務費等の経費等を差し引いた実質利益はどれくらいか。

答弁 歳出予算に計上している畑地かんがい協議会交付金の3千100万円が実質的な余剰金という形になる。

総括質疑

- 歯科医院の誘致は重要な課題
- より良い地域交通の実現を



池下 昇 議員

歯科医院の誘致

議員 昨年3月に、広川歯科医院が閉院され、秋以降に町として、北海道や北見医師会等に歯科医の誘致のお願いに行っているが、それから約半年経過する中、現在の状況について伺いたい。

町長 広川歯科医院閉院後の現在、町内に歯科医院はまだ1軒あるが、将来的なことを考えた場合、長期的に継続していただける歯科医院をもう一軒確保する責務があると思っている。

北海道にも相談し、北見歯科医師会、北海道歯科医師会にもお願い、相談等を行っているが、現状は厳しく、見通しが立っていない状況である。

議員 本町における歯科医療の重要性を鑑み、歯科医師確保のためには、きよさとクリニック同様の金銭的な大きな支援を考えてみてはどうか。

町長 誘致に当たっては、町としての考え方を示しており、候補が見つければ、その方と具体的な話を詰めることになる。安心して来ていただける支援は考えなければならぬが、町としても「長く本町で開業し、歯科検診業務をはじめ、高齢者施設や学校歯科医として対応いただける方」を望んでいる。正直な話、北海道歯科医師会の事務局の方からは、厳しい話を伺っているが、広川先生とも連携し、何とか、清里町へ来ていただける歯科医を探したい。

議員 現実として中々難しいという話は伺ったが、清里町として重要な課題であり、次の方にしっかりと引き継いでほしい。

町長 私の残された任期の中で何とか目鼻をつけたらという気持ちで対応するが、どうしても目処が立たない場合は、大きな地域政策課題であり、新しい方もしっかりと引き継ぎたい。

議員 令和2年度からハイヤー事業を実施し、現在は75歳以上の方へ地域により1万9千円から11万6千円、また、年齢によりその半額の助成を行っている。

地域交通

る。しかしながら、ハイヤーの台数、営業時間等の関係から利用がしづらいという声を聞いている。この現状について、町長はどのように考えているか。

町長 高齢者等の交通の不便を解消するため、令和2年度より本事業を開始し、対象者の拡大や助成額の見直し等を行い、評価を得ている。ご指摘のとおり、「希望する時間帯に中々使えない」、「予約が取りづらい」等のご意見を伺っている。事業者と話し合いをしているが、道路運送法の規制や従業員の確保等が厳しく、現状の営業形態になっているとのことである。

議員 担当課だけに任せるのではなく、町長自らが事業主の方と会ってお願いしてはどうか。

町長 所管の中で事業者と懇談をしながら解決策に向けて取り組んでおり、直接私が出向いて云々ではなく、現状に合うサービスマン等について、もう一度担当の方から話をしていきたい。

議員 前年度と比べて約300万円減額になっているが、例えばこの減額分を事業者への支援に回すとか、町として事業者の体制等の現状の改善につながる支援を行う考えはないか。

町長 全く考えていないとかでは、今後法定協議会を設置し、その中で地域公共交通計画を作成する。構成員は、町、国、北海道、交通事業者、利用者、運転手の団体等で、町が直接事業者と協議するのではなく、協議会の中で地域の実情に即したより良い交通施策等を議論することになる。



議員 協議会で様々な議論がされるのは理解するが、事業者だけでなく、将来的にはマイクロバスを用意するとか、町自らの力で何とかするという考えも必要だと思う。町民にとってより良い地域交通を実現してほしい。

町長 計画が出来ても、最終的には経費や収支の問題等が生じ、町がどれだけ支援や事業展開を行うかの整理が必要と認識している。皆さんと知恵を出し合い、利用のしやすい体系を求め、新たな交通施策を生み出していければと考えている。

委員会ほか



清里小学校と武道館の
所管事務調査を実施

令和5年3月30日

委員会 活動 レポート

総務文教常任委員会は、所管課より、「令和4年度専決処分概要」をはじめ、「行政事務改善委員会の経過」、「職員安全衛生委員会の経過」、「2040まちづくり構想に係る事業報告」、「中長期財政推計」等について、協議・報告を受けました。また、令和4年度実施事業の

「清里小学校大規模改修工事」と「武道館トイレ改修工事」の町内所管事務（現地）調査を実施し、工事の完成状況を確認しました。清里小学校は、令和2年度から工事が始まり、屋根外壁改修、内装「床・内壁・建具」改修、トイレ改修、照明のLED化、エアコン設置など、施設全体の長寿命化を図るとともに、学習環境が改善されました。武道館は、男女大使スペースの拡張、女子トイレ便器数の増、洋式化など、利用者の利便性の向上が図られました。

産業福祉常任委員会は、所管課より、「令和4年度専決処分概要」をはじめ、「今後の新型コロナウイルスワクチン接種について」等の協議・報告を受けました。



131名

議会動画配信
(YouTube)
チャンネル登録者数

議会の動画配信（中継・録画）は、平成30年第5回臨時会（11月30日）から行っており、令和5年3月31日現在のチャンネル登録者数は131人です。配信180本の内、一番視聴が多かったのは令和3年第7回臨時会（8月30日）の清里町長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例案が審議された時の539回でした。

58
数字で知る
清里町議会

18²²₁₄



議会の様子をご自宅などで見ることができます

議会では、インターネット(You Tube)によるライブ中継(生中継)と録画配信を行っています。傍聴に行けない方など、ご家庭のパソコン、スマートフォン等でご覧いただけます。ぜひご利用ください。



清里町議会事務局
YouTube

清里町 議会 動画

検索

問い合わせ

清里町議会事務局 ☎ 25-2188

お知らせ 掲示板



Information

児童・生徒の各種大会等への 参加経費を助成します

スポーツ・文化活動の振興を図ることを目的として、町内の児童・生徒等が本町の代表として町外で開催される学術、文化、スポーツ大会の参加経費に補助を行います。

■対象大会

地方予選大会及び管内大会等を経て出場権を獲得した、上位大会またはそれに準ずる大会とし、次のいずれかに該当するものとします。ただし、中体連・高校の部活動として出場する場合は除きます。また、同一年度内に受けられる補助の回数は各個人、団体2回までを上限とします。

(1) 北海道スポーツ協会及び北海道文化団体協議会に加盟する団体並びにそれに準ずると認められる団体等が主催（共催、実行委

員会も含む）する大会。または北海道教育委員会、若しくは上部機関が後援しているものとし、また、

(2) (1)に該当する上位大会またはそれに準ずる大会等に、オホーツク管内・北海道等を単位とする合同チーム等の選拔選手として出場する場合

■助成を受けるには

補助金交付申請書及び実績報告書を生涯学習課社会教育グループへ提出してください。

※大会事後の申請はできませんのでご注意ください。

■問い合わせ

生涯学習課社会教育グループ
☎0152(25)2005

清里トレーニングセンター 忘れ物を保管しています

清里トレーニングセンターでは、利用者の忘れ物をロビー北側のガラスケースで保管しています。保管物品に心当たりのある方は、事務所へお申し出ください。1年以上経過したものは、処分させていただきます。

■問い合わせ

清里トレーニングセンター
☎0152(25)3034

クレイトン先生が離町しました

令和2年度から本町で勤務されていましたが外国人英語指導助手(ALT)、クレイトン ダフィ ビービ先生が異動のため、3月25日で清里町を離れました。

クレイトン先生からのメッセージ：

私は次に埼玉県でALTの仕事を行います。清里町はとても好きでした。子ども達も明るく元気だった。私は清里の子どものことを忘れない。またいつか清里町に遊びに来たいと思っています。皆さん、さようなら！



クレイトン先生の後任には、Dionne Tims (ディオンヌ・ティムズ) 先生が着任し、ひきつづきニコラス先生と2名で町内小中高校、幼稚園保育所等で勤務をします。どうぞよろしくお願いいたします。

■問い合わせ

生涯学習課社会教育グループ ☎0152(25)2005



清里トレーニングセンターでは、忘れ物をロビーにて保管中です。お心当たりのある方は、お早めに取りに来てください。

今月の本棚

仕事術【期間】5月2日(火)～5月31日(水)

「仕事をより円滑に進めたい」「もっと生産性を上げたい」など、仕事の悩みを抱える人は多いのではないのでしょうか？効率的に大きな成果を残すため、ビジネス書で仕事術を学んでみませんか。読んだ後にすぐ実践・応用できる本ばかりなので、ぜひ参考にしてください。

世界一やさしい仕事術図鑑	へいうさぎ 著
どんなに苦手でもうまくいく電話対応	北條 久美子 監修
「きちんと伝わる」文章の授業	石黒 圭 編
「説明が上手い人」がやっていることを1冊にまとめてみた	ハック大学ペソ 著
時間を「うまく使う人」と「追われる人」の習慣	滝井 いづみ 著
脳のパフォーマンスを最大まで引き出す神・時間術	樺沢 紫苑 著
俺の資料がダサすぎる！	平本 久美子 著
説明0秒！一発OK！驚異の「紙1枚！」プレゼン	浅田 すぐる 著
差し出し方の教室	幅 允孝 著
もしアドラーが上司だったら	小倉 広 著
Z世代・さとり世代の上司になったら読む本	竹内 義晴 著

ほか

読み聞かせ会

ボランティアの方々と図書館職員による読み聞かせ会を行います。申し込みは必要ありません。お気軽にご参加ください。

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| ■日時 5月17日(水)
午前10時30分～ | ■日時 5月18日(木)
午後2時30分～ |
| ■場所 プラネット'97和室A | ■場所 プラネット'97和室A |
| ■対象 おもに0・1・2歳 | ■対象 おもに3歳～小学校低学年 |

図書館情報



Library

【開館時間】

火曜～土曜：
午前10時～午後6時
日曜・祝日：
午前10時～午後5時

【休館日】 毎週月曜日
(祝日の場合は開館)

【問い合わせ】

清里町図書館 ☎25-2582



清里町図書館
トップページ

- お知らせ
 - 読み聞かせ会
 - イベント情報
 - 蔵書検索
- はこちらをご覧ください。

文化賞・スポーツ賞が贈られました

令和4年度町内小学校・中学校の児童・生徒の文化・スポーツ活動において優秀な成績を取めた個人・団体に対し文化賞・スポーツ賞が贈られました。児童生徒のみなさんおめでとうございます。

《文化賞》

荒 諒太	清里中学校3年	珠算
------	---------	----

《文化奨励賞》

斉藤 未桜	清里小学校1年	ピアノ
横畠 翼	清里小学校3年	珠算
藤森 陽仁	清里小学校5年	珠算
榎村 拓篤	清里小学校6年	珠算
清里そろばん教室	清里中学校団体	珠算
清里中学校吹奏楽部	清里中学校団体	吹奏楽

《スポーツ賞》

阿賀 柊人	清里小学校6年	陸上
-------	---------	----

《スポーツ奨励賞》

田中 要	清里小学校3年	水泳
原田 涼嘉	清里小学校3年	水泳
横畠 翼	清里小学校3年	陸上
矢口 佑真	清里小学校3年	スキー
斉藤 遼和	清里小学校4年	水泳・剣道
田中 成世	清里小学校5年	水泳
原田 充都	清里小学校5年	水泳
清里陸上少年団 5年男子	清里小学校団体	陸上
リレーチーム		
篠田 恵太	清里中学校1年	陸上
園木 結翔	清里中学校1年	陸上
岩本 龍希	清里中学校3年	陸上

■問い合わせ 生涯学習課学校教育グループ ☎0152(25)2139

街角再発見 vol.12

「街角再発見」は、広報担当者が街角をぶらりと散策し、地域の魅力再発見につながる内容をお届けするコーナーです。



「母の味を受け継ぎ、生まれ育ったこの町で恩返しをしたい」

合同会社みのり 松井 雅孝さん

お弁当やオードブルの提供のほか、食事の仕出しなどを行う総菜店「みのり」が3月31日にオープンしました。代表の松井雅孝さんは、小清水町で26年間愛された総菜店「豊(みのり)」の元店主 故 信子さんの息子で、妻の真奈美さんとともに母の味を受け継ぎ、お世話になった清里町の方々に恩返しをしたいと、開業を決意されました。

提供する食材には町内の提携農家が生産した野菜を使用し、たくさんの方の支えがあってお店をオープンすることができたと話す雅孝さんは「車社会となり、徐々に人口減少が進む中で、最近あまり街中を歩いている方を見かけなくなった。そうした光景を見て、こんなにきれいな町なのに人が歩いていないのはもったいない、何か自分にできることがあるのではないかと考えてきました。新しいお店を開業することで、少しでもこの町を明るく元気にしたい、その思いを原動力に、小さいお子さんからおじいちゃんおばあちゃんまで、幅広い世代に愛されるお店にできるよう頑張りたい」と、開業に込めた思いと今後の抱負を笑顔で話してくれました。



(まつい・まなみ)(まつい・まさたか)
雅孝さんはお世話になった方々への感謝の思いを胸に、小清水町時代から総菜店を支えてきた妻の真奈美さんとともに、この春から新たなスタートを切った。

●人口と世帯数

3月末日現在 ()内は先月比

- ・人口 計3,784人(-12)
- ・世帯数 1,735世帯(+2)

男性 1,864人(-8)
女性 1,920人(-4)

Kiyosato
Happy
Smile

5月に1歳のお誕生日を迎えるお子さんを紹介します



辺見 菜々花ちゃん
(羽衣町第1)
令和4年5月2日生まれ



吉田 千莉ちゃん
(羽衣町南)
令和4年5月12日生まれ